

マイコン式扇風機保証書

本書は、お買上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で保証期間中に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買上げの販売店に製品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
(ロ)お買上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、株式会社ユーイングにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記載の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、株式会社ユーイングへご連絡ください。
- 保証期間中でも次の場合には原則として有料とさせていただきます。
(イ)ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ)お買上げ後の落下、移動、輸送などによる故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定以外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
(ニ)車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ)一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
(ヘ)本書のご提示のない場合
(ト)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は、盗難、火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をさせていただくことをお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、ご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングへ、お問い合わせください。

無印良品 マイコン式扇風機保証書			持込修理
形名	R-AE30C		本書は、記載内容の範囲で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。 保証期間中に故障が発生した場合は、お買いあげの販売店に修理をご依頼のうえ、本書をご提示ください。 お買いあげ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効です。記入のない場合は、お買いあげの販売店にお申し出ください。 ご転居・ご贈答品などでお買いあげの販売店に修理をご依頼できない場合は、販売元お客様室、または輸入元お客様相談室にお問い合わせください。 本書は再発行いたしません。大切に保管してください。
お客様	ふりがな お名前	様 電話	
	ご住所 〒		
保証期間	お買いあげ日	本体は 1 年間	
	年 月 日より	ただし消耗品は除く	
取扱販売店名・住所・電話番号			

販売元
株式会社 良品計画
〒170-8424
東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様室 ☎ 0120-14-6404
平日 10：00～21：00
土・日・祝 10：00～18：00

輸入元
株式会社ユーイング（旧社名：森田電工株式会社）
〒639-1124
奈良県大和郡山市馬司町800番地
お客様相談室
TEL 0120-911-597(無料)
受付時間：月曜～金曜（祝日・休日は除く）9時～17時

無印良品

マイコン式扇風機

形名 R-AE30C

取扱説明書

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

保証書付 裏表紙にあります

目次

安全上のご注意	2-3
各部の名称	4
組立て方	4-6
使い方	6-9
お手入れと保管について	9
修理サービスを依頼する前に	10
修理サービスについて	10
仕様	10
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	11
マイコン式扇風機保証書	12

安全上のご注意（必ずお読みください）

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。

このマイコン式扇風機は、羽根の回転による風で涼感を得たり、室内の空気を循環させるために使用するもので、一般家庭用として設計されたものです。これ以外のご使用は絶対しないでください。この用途以外（観賞魚・植物・ペット用など）及び一般家庭用以外（業務用など）でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

表示について

※ここに示した『安全上のご注意』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのもので、『警告』『注意』の2つに分けてお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

取り扱いを誤ると死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示します。



注意

取り扱いを誤ると傷害を負う可能性または物的損害のみが発生すると想定される内容を示します。

表示の例

■お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。（下記は絵記号の一例です。）



この記号は、してはいけない『禁止』内容です。



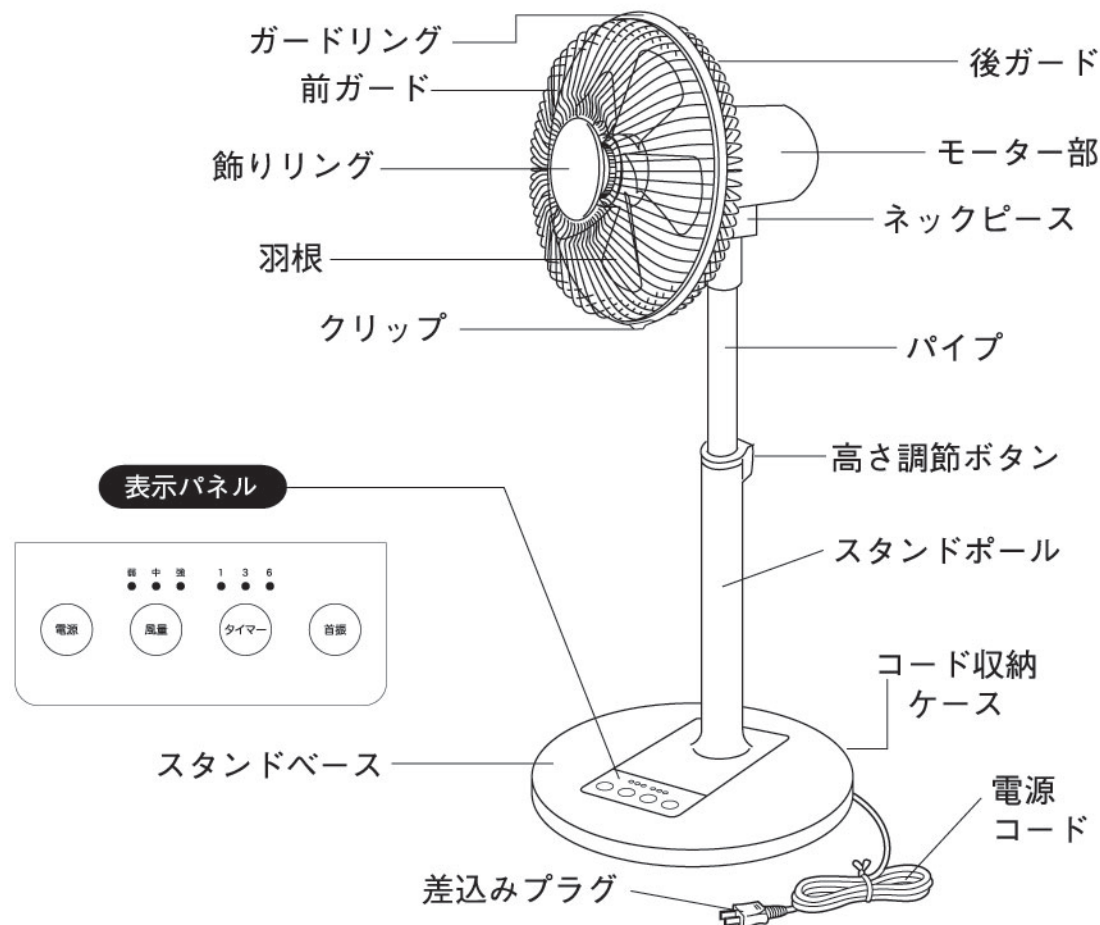
この記号は、必ず実行していただく『強制』内容です。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 警告	
 製品に異常がある場合は、ただちに使用を中止してください。 ●ケガや発火の原因になります。	 水につけたり、水等をかけたりしないでください。 ●ショート・感電のおそれがあります。
 絶対に分解したり、修理・改造を行わないでください。 ●異常動作してケガや発火の原因になります。	 お手入れの際は、必ず差込みプラグを抜いてください。
 羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転しないでください。 ●ケガの原因になります。	 ぬれた手で抜き差ししないでください。 ●不意に作動して、ケガをしたり、感電の原因になります。
 電源コードや差込みプラグが傷んだり、破損しているときは使用しないでください。 ●感電・ショート・発火の原因になります。	 交流100V以外では使用しないでください。 ●異常発熱して、火災の原因になります。
 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。 ●電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。	 コンセントの差込みがゆるいときは、使用しないでください。また、差込みプラグとコンセントの間にホコリや金属や水分を付着させないでください。 ●感電・ショート・発火の原因になります。

 注意	
 風を長時間、からだにあてないでください。特に入タイマー運転の場合はご注意ください。 ●健康を害することがあります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。	 ガードの中や可動部へ指などを入れないでください。 特に持ち運びする際にはご注意ください。 ●ケガの原因になります。
 障害物(カーテン等)の周囲や不安定な場所で使用しないでください。特に入タイマーの場合にはご注意ください。 ●破損や故障の原因になります。	 スプレーをかけないでください。(殺虫剤、整髪用、掃除用等)また、油や薬品のかかる場所で使用しないでください。 ●樹脂や塗装部分が変質したり、破損の原因になります。
 製品を倒さないでください。 ●羽根が割れたり、故障や事故の原因になります。	 次の場所では、使用しないでください。(ガスレンジ等の炎の近く、引火性ガスのある所、雨や水のかかる場所) ●炎の立ち消え、引火・爆発やショートして火災・感電の原因になります。
 扇風機カバーをご使用の場合、ホコリ等がつまった状態で使用しないでください。 ●モーター部が過熱し、故障や事故の原因になります。	 差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜いてください。 ●感電やショートして発火することがあります。
 外出するときなど使用しないときや何か異常があった場合はすみやかに電源を切り差込みプラグを抜いてください。 ●事故の原因になります。また、思わぬ誤動作を生じることがあります。	

各部の名称



組み立て方

- ご使用前に次の順序で正しく組み立ててください。
- 包装ケースは、保管するときに必要ですから捨てないでください。
- ガード、羽根を取り付けていない状態では、モーター部をお望みの角度(上下)に調節できません。

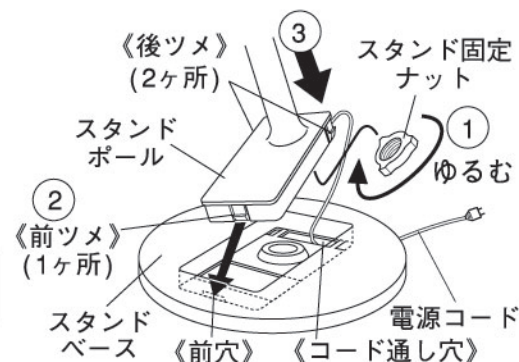


- 警告**
- 組み立て前、あるいは組み立て中に差し込みプラグをコンセントに差し込まないでください。
●モーターが回り出し、ケガの原因になります。
 - 組み立て前、あるいは組み立て中に『高さ調節ボタン』を操作しないでください。
●モーター部が飛び出して、ケガの原因になります。

1 スタンドベースとスタンドポールを組み立てます。

- スタンドポールからスタンド固定ナットをはずします。
- 平らな安定した場所に置いたスタンドベースの《前穴》にスタンドポールの《前ツメ》を差し込みます。
- 電源コードをスタンドベースの《コード通し穴》より引き出しながらスタンドポールの《後ツメ》がスタンドベースに「カチッ」と音がするまで押し込みます。

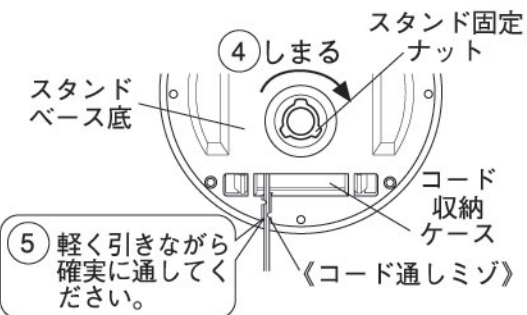
ご注意 スタンドポールとスタンドベースとの間に電源コードをはさまないように注意してください。



- スタンドベース底よりスタンド固定ナットでしっかりと締め付けてください。
このときスタンドポールの、前ツメ1カ所、後ツメ2カ所がしっかりかかっていることを確認してください。
- 電源コードをすべてのばし、《コード通しミゾ》にはめ込んでください。

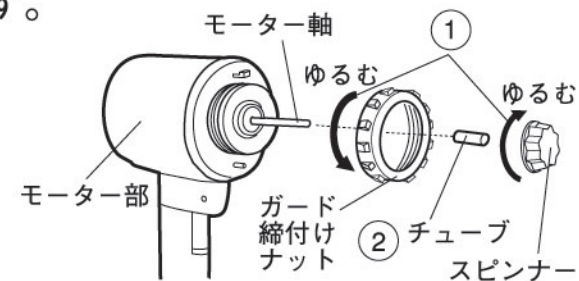
ご注意

スタンドポールをスタンドベースに差し込むとき、高さ調節ボタンを押さないように注意してください。



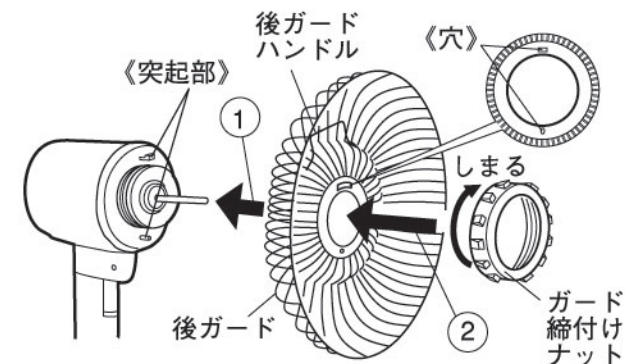
2 モーター部の下記部品をはずします。

- スピナーとガード締付けナットはモーター部についていますので『ゆるむ』(スピナーの表示はユルム)の方向にはずれるまで回してください。
- モーター軸の《チューブ》をはずします。
(チューブをはずさないと羽根をつけることができません。)
※チューブは扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので捨てないでください。



3 後ガードを取り付けます。

- 後ガードハンドルを上にして、モーターカバーの《突起部》に後ガードの《穴》を合わせます。
- ガード締付けナットを『しめる』の方向に回して、後ガードが使用中にゆるまないようにしっかり締め付けてください。



警告

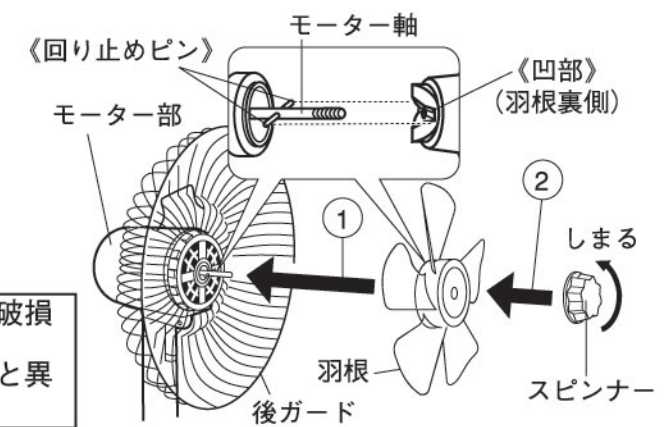
ガード締付けナットは、使用中にゆるまないようにしっかりと締め付けてください。
●締め付けが不十分だと、ガードと羽根が接触して羽根割れの原因となります。

4 羽根を取り付けます。

- 羽根の《凹部》とモーター軸の《回り止めピン》が合うようにして羽根を差し込みます。
- スピナーを左回転『しめる』(表示はシマル)の方向へ回して、羽根が使用中にゆるまないように締め付けてください。

ご注意

・スピナーを締めすぎると羽根を破損する原因となります。
・スピナーの締め付けが不十分だと異音の発生原因となります。

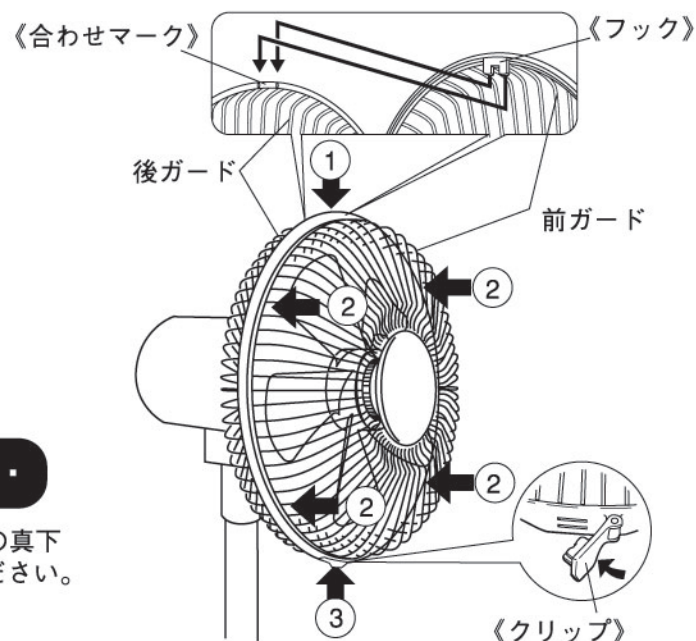


5 前ガードを取り付けます。

- ① 前ガードの《フック》を後ガードの《合わせマーク》に合わせて掛けます。
- ② 前ガードの全周を押さえて上から下へ順番に後ガードへ確実ににはめ込みます。
- ③ 《クリップ》は前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。

前ガードをはずすときは・・・

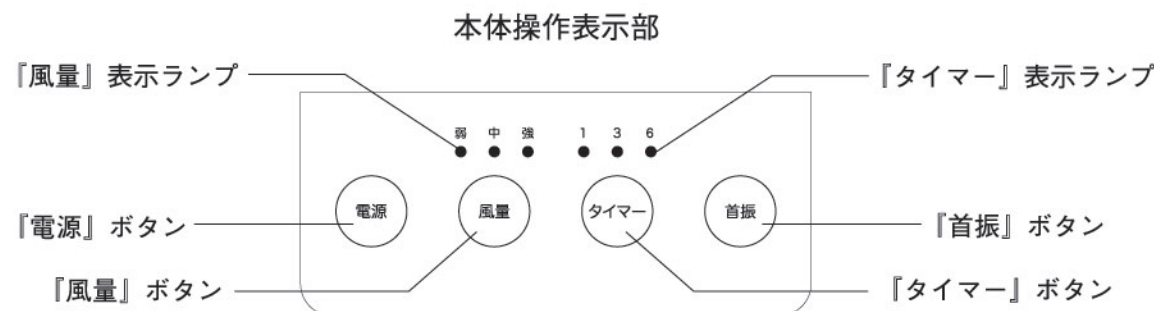
- 《クリップ》をはずし、ガードリングの真下を手前に引き、前ガードをはずしてください。



使い方

- はじめてご使用になるときは、少し臭いが発生することがありますが、ご使用にともない消えます。
- 各ボタンを押すたびに『ピッ』という音がします。
- 差込みプラグを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
- 差込みプラグの抜き差しは運転を停止してから行ってください。

操作部の名称



操作部の使い方

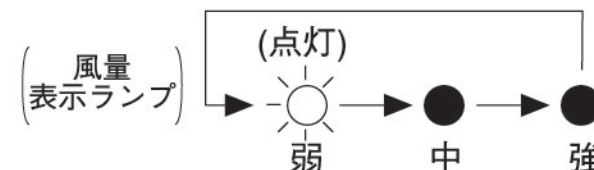
■ 『電源』 ボタン

- 『電源』 ボタンを押すと風量『弱』で運転が始まります。
 - 運転中に『電源』 ボタンを押すと全ての表示ランプが消え、全ての運転が停止します。
- ※ 差込みプラグを抜かずに、再度『電源』 ボタンを押した場合、停止前の設定内容で運転を開始しますので、『風量』 ボタンでお望みの風量に切り換えてください。

■ 『風量』 ボタン ※運転中でないと操作できません。

- 押すたびに風量が切り換わり、風量表示ランプが点灯します。

※ 『弱』『中』『強』 どれか一つでも不具合が生じた場合には、ただちに使用を中止してください。
(例: 『強』 に不具合が生じたが、『弱』『中』 であれば正常に作動する。)



■ 『首振』 ボタン ※運転中でないと操作できません。

- 『首振』 ボタンを押すと、左右に首振りをし、もう一度ボタンを押すと首振りを停止します。



禁止

首振運転中に、無理にガードを停止させたり、回したりしないでください。

- 故障の原因になります。

■ 『タイマー』 ボタン ※入タイマーと切タイマーは同時にセットできません。

- 『1』『3』『6』時間の3段階でタイマーをセットすることができます。
- タイマー設定中に差込みプラグが、抜けた場合や停電した場合は『切』になりますので初めから操作をやり直してください。

入タイマー

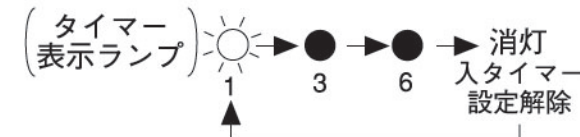
- 設定した時間になると自動的に運転を開始します。

- 1 運転を停止させた状態にします。
(差込みプラグがコンセントに差し込まれているのを確認してください。)

- 入タイマーは、運転停止中でないとセットできません。

- 2 『タイマー』 ボタンを押してお望みの時間を設定してください。

- 押すたびにタイマー設定時間が切り換わりタイマー表示ランプが点灯します。
- 時間がたつとタイマー表示ランプが切り換わり、残りの時間を表示します。



- 3 『風量』『首振』 ボタンを押してお望みの設定にしてください。

- 設定した風量、首振で運転を開始します。
- 差込みプラグを抜かずに入タイマー予約だけをセットした場合は、停止前の風量、設定で運転を開始します。
- 差込みプラグを入れ直し、入タイマー予約だけをセットした場合は風量『弱』で運転を開始します。
- 『入』タイマー設定時は、設定した『タイマー』表示ランプと『風量』表示ランプが点灯します。『首振』を設定した場合はタイマー表示ランプが点滅します。

お知らせ

30秒間何も操作しなかった場合、タイマー表示ランプが点灯しその他の表示ランプは消灯しセットが完了されます。
セットしたあと『風量』『首振』のいずれかのボタンを押すと『風量』表示ランプが点灯し、(『首振』の場合はタイマー表示ランプが点滅します)設定内容の確認ができます。
再設定する場合は『風量』『首振』ボタンを押して設定してください。

- 設定した時間になると、タイマー表示ランプが消え、自動的に運転を開始します。

入タイマーを取り消す場合・・・

- タイマー表示ランプが消灯するまで『タイマー』ボタンまたは、『電源』ボタンを押してください。

切タイマー

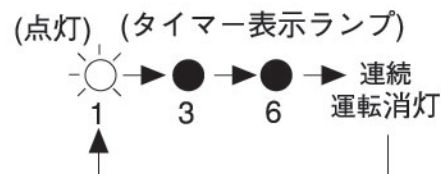
●設定した時間になると自動的に運転を停止します。

1『電源』ボタンを押して運転を開始します。

●切タイマーは、運転中でないとセットできません。

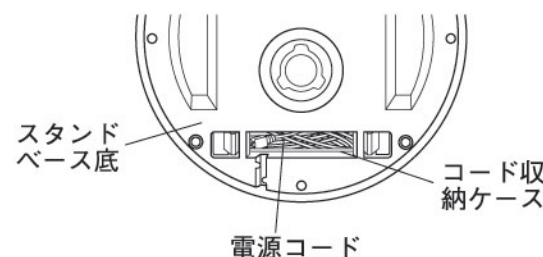
2『タイマー』ボタンを押してお望みの時間を設定してください。

- ボタンを押すたびにタイマー設定時間が切り換わり、タイマー表示ランプが点灯します。
- 時間がたつとタイマー表示ランプが切り換わり、残りの時間を表示します。
- 設定時間が終わると、タイマー表示ランプが消え、自動的に停止します。



コード収納ケースの使い方

- 電源コードが入っています。
- ご使用時以外、電源コードを収納することができます。
- 扇風機を使用する場合は、電源コードを全てコード収納ケースから出してください。



扇風機を移動する際は・・・

- 扇風機を移動する際は、ガードにガタツキがないかを確認してください。
- 羽根が回転している状態では移動しないでください。

風向きの変え方

■風向きを上下に変えたいとき

フリーネック式

- モーター部を持って上・下に変えます。



■風向きを左右に変えたいとき

自由首振式

- モーター部を持って左・右に変えます。



使用中にガードを持って、上下・左右に風向きを変えないでください。
●ガードを持って強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、けがをするおそれがあります。



モーター部以外を持って、上下・左右に風向きを変えないでください。
●けがをするおそれがあります。

高さ調節ボタンの使い方

- 高さ調節ボタンを押しながら、パイプを上または下にスライドし、お望みの高さに調節してください。
- 持ち運びする場合には、パイプを一番下に押し下げて固定してください。(中間では固定できません。)



羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さ調節ボタンを押さないでください。

禁止 ●ケガの原因になります。



お手入れと保管について

お手入れのしかた

- お手入れ前に運転を停止し、必ず差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。
- 羽根、本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布でふき取った後、柔らかい布で空ぶきしてください。
- シンナー、ベンジン、アルカリ洗剤、灯油、ベンゾール、アルコール、みがき粉などでふかないでください。(樹脂や塗装部分の変色、変質するおそれがあります。)
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり塗装がはげたりすることがありますので、ご注意ください。
- 長い間ご使用になると、差込みプラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、差込みプラグを抜き、乾いた布でふきとってからご使用ください。

保管のしかた

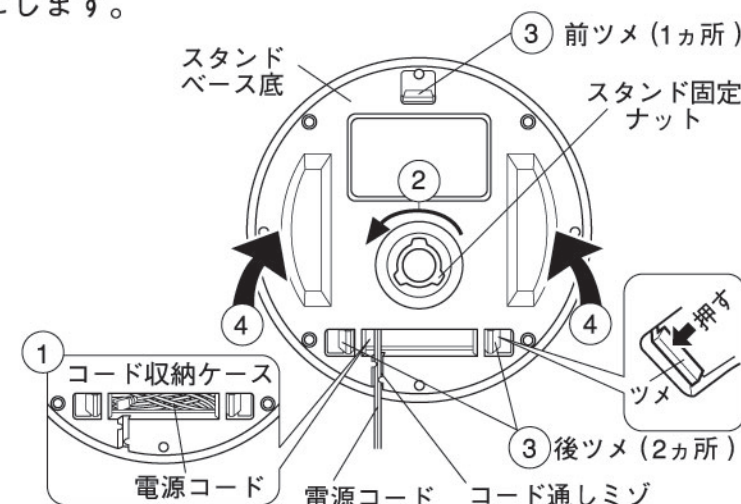
- 保管の前に運転を停止し、必ず差込みプラグをもってコンセントから抜いてください。
- ガード及び羽根はあらかじめ『組み立て方』と逆の順序ではずしてください。
- モーター軸は、よく汚れを取った後、全面にうすくミシン油をひき、もとどおりにチューブをかぶせてください。
- 本体や羽根についた油はよくふき取ってください。樹脂が変色したり破損するおそれがあります。
- スタンド部分は次の順序で分解してください。

スタンドベースのはずし方

モーター部を下にして本体を横にします。

- ① 電源コードをコード通しミゾからはずしコード収納ケースにいれます。
- ② スタンドベース底のスタンド固定ナットを矢印の方向にまわしてはずします。
- ③ 後ツメの2ヶ所をはずしてから前ツメをはずします。
- ④ スタンドベースを手前に引くようにしてはずします。

※スタンドベースをはずした後、スタンド固定ナットはスタンドポール底部に元通り取り付けてください。



- 包装ケースに元のとおり包装してから湿気の少ないところに保管してください。

修理サービスを依頼する前に

■故障かなと思ったときは、つぎの点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談してください。

こんなとき	おたしかめください
『電源』ボタンを押しても羽根が回らない	●差し込みプラグは、コンセントにしっかり差し込まれていますか？ ●羽根とガードが当たっていませんか？ ●入タイマーがセットされていませんか？
異常音がする	●羽根のスピナーはゆるんでいませんか？ ●ガードはしっかりと取り付けていますか？ ●羽根とガードが当たっていませんか？



絶対に分解したり修理・改造を行わないでください。

分解禁止

修理サービスについて

- (1)保証書
- この製品には、保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間は、お買上げ日より1年間です。
- (2)修理を依頼されるとき
- 保証期間中でも保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
 - 保証期間が過ぎているときは修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- (3)補修用性能部品の保有期間
- この扇風機の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打切後8年です。
- (4)ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
- お客様ご自身での分解・修理は危険です。
修理には特殊な技術が必要です。
- (5)修理サービスについてご不明な場合
- 修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ユーイングにご依頼ください。

仕様

形 名	R-AE30C	周 波 数 (Hz)	50	60
電 圧 (V)	100	消 費 電 力 (W)	45	48
首 振 角 度 (度)	85	回 転 数 (r/min)	1100	1110
コ ー ド (m)	ビニルコード1.6	風 速 (m/min)	185	195
高 さ (cm)	69.5～87.0	風 量 (m³/min)	38	41
質 量 (Kg)	3.8			

●この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY .

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



※【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■標準使用条件 日本電機工業会自主基準 HD-116-3による

大項目	中項目	小項目	備考
環境条件	電圧	100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hz及び60Hz	
	温度	30℃	JIS C9601参照
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の取扱説明書による
負荷条件		定格負荷(風速)	機器の取扱説明書による
想定時間等	1日あたりの使用時間	8 (h/日)	
	1日使用回数	5 (回/日)	
	1年間の使用日数	110 (日/年)	
	スイッチ操作回数	550 (回/年)	
	首振運転の割合	100 (%)	

- 「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。